

プレスリリース

2026 年 9 月 9 日
レイズネクスト株式会社
(東証プライム 6379)

「神奈川大学アスレティックデパートメント」ゴールドサポーターとして 硬式野球部・サッカー部を対象に熱中症対策研修を実施

レイズネクスト株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：毛利照彦、以下当社）は、学校法人神奈川大学アスレティックデパートメントのゴールドサポーターとして同大学の重点強化部である硬式野球部およびサッカー部の学生アスリートと指導者を対象に、熱中症対策に関する研修会を実施しました。当社は、昨年度に引き続き、同アスレティックデパートメントのゴールドサポーター契約を継続しており、本研修はその活動の一環として実施したものです。

■背景

学校法人神奈川大学アスレティックデパートメントは、神奈川大学のスポーツ戦略と基本方針に基づいて指定する「重点強化部」「活動支援団体（スポーツ部門）」の競技力向上を支援し、学修とスポーツに取り組む学生の教育環境等を整備する組織です（公式サイトより）。当社は、同じ横浜に拠点を置く企業として、大学スポーツの振興および学生アスリートの成長支援に賛同し、CSR 活動・地域貢献活動の一環としてゴールドサポーターに参画しています。

■実施概要

実施時期：2026 年 7 月

第 1 回参加者：神奈川大学硬式野球部員と指導者 第 2 回参加者：神奈川大学サッカー部員と指導者

講義テーマ：学生アスリートのための安全管理「熱中症教育」

主な内容：熱中症に関する講義、グループワーク



硬式野球部への講義の様子



サッカー部への講義の様子

研修では、当社がプラントの現場管理を通じて培ってきた経験に基づき、熱中症の知識や予防策、発症時の対応について説明しました。また、部員と指導者が「日頃の練習における体調不良者の早期発見」をテーマにグループワークを行い、体調の変化に気づくためのポイントや、周囲への声掛けについて意見を交わしました。

■学校法人神奈川大学アスレティックデパートメント スポーツ戦略室様より

熱中症対策の正しい知識を学ぶだけでなく、グループワークを通じて、部員一人ひとりが自分自身の体調管理や周囲の変化に目を向けるきっかけとなりました。また、指導者と部員が共通認識を持ち、日頃の練習や試合における声掛け、休憩・水分補給の重要性を改めて確認するなど、実践的な学びと部内の危機意識を高める機会となりました。

当社は、今後も学校法人神奈川大学アスレティックデパートメントとの連携を通じて、学生アスリートの支援および地域社会への貢献に取り組んでまいります。

■会社概要 2026年3月31日現在

レイズネクスト株式会社

事業内容：石油、石油化学、ガス、一般化学、非鉄金属、金属加工、電子材料、資源リサイクル、電力、原子力、再生可能エネルギー、分散型エネルギー、製鉄、石炭、造水、飼料、生化学、食品、医薬品、医療品、医療、情報・通信、運輸・輸送、流通、備蓄、空気調整・給排水、公害防止、災害防止、環境保全等の機器、装置、設備、施設、資機材、学術研究、システムおよびプロセスに関する下記の事業

1. 総合的エンジニアリング業務およびコンサルティング業務
2. 装置、機器の製造、調達、修理および賃貸
3. 装置、機器の設置、土木建築、電気計装、配管等の工事の設計、監理および施工
4. 設備、装置の保全業務
5. 研究、開発、技術支援および受託

設立：1938年7月

代表者：代表取締役社長 毛利 照彦

資本金：2,754百万円

従業員数：連結：2,153名

みなとみらい本社：神奈川県横浜市中区桜木町 1-1-8 日石横浜ビル

磯子本社：神奈川県横浜市磯子区新磯子町 27-5

事業所：北日本、鹿島、千葉、川崎、横浜、新潟、名古屋、関西、水島、岩国、徳山

工場：磯子、千葉

HP：<https://www.raiznext.co.jp/>

本件に関する問い合わせ：経営企画部 広報・IRグループ 代表電話：080-2686-6422